

2021年度 群馬大学共同教育学部  
学校推薦型選抜問題

教育心理専攻

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は表紙を含め3枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は全ての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

## 教育心理専攻 小論文

### 問題

「小学校高学年の学びに関する調査 2019」では、4年生から6年生児童を対象にメタ認知と学習活動などの関わりについてのアンケートが実施されています(4年生:992名, 5年生:1005名, 6年生:1007名)。

メタ認知能力とは、自分の学習を客観的に捉えることができる力のことです。このアンケートでは「自分は何が得意で、何が苦手かわかっている」「自分のやり方がうまくいっているのか考えながら勉強している」「自分があまり理解できていないと気づいたら、教科書やノートなどを見返して勉強する」など11項目の総点が高い群をメタ認知高群、低い群をメタ認知低群としています。

図1は対象児童のふだん勉強するときの方法について示したものの一部です。各項目について「よくある」「ときどきある」と回答した児童の割合を、メタ認知得点の高低別に表しています。

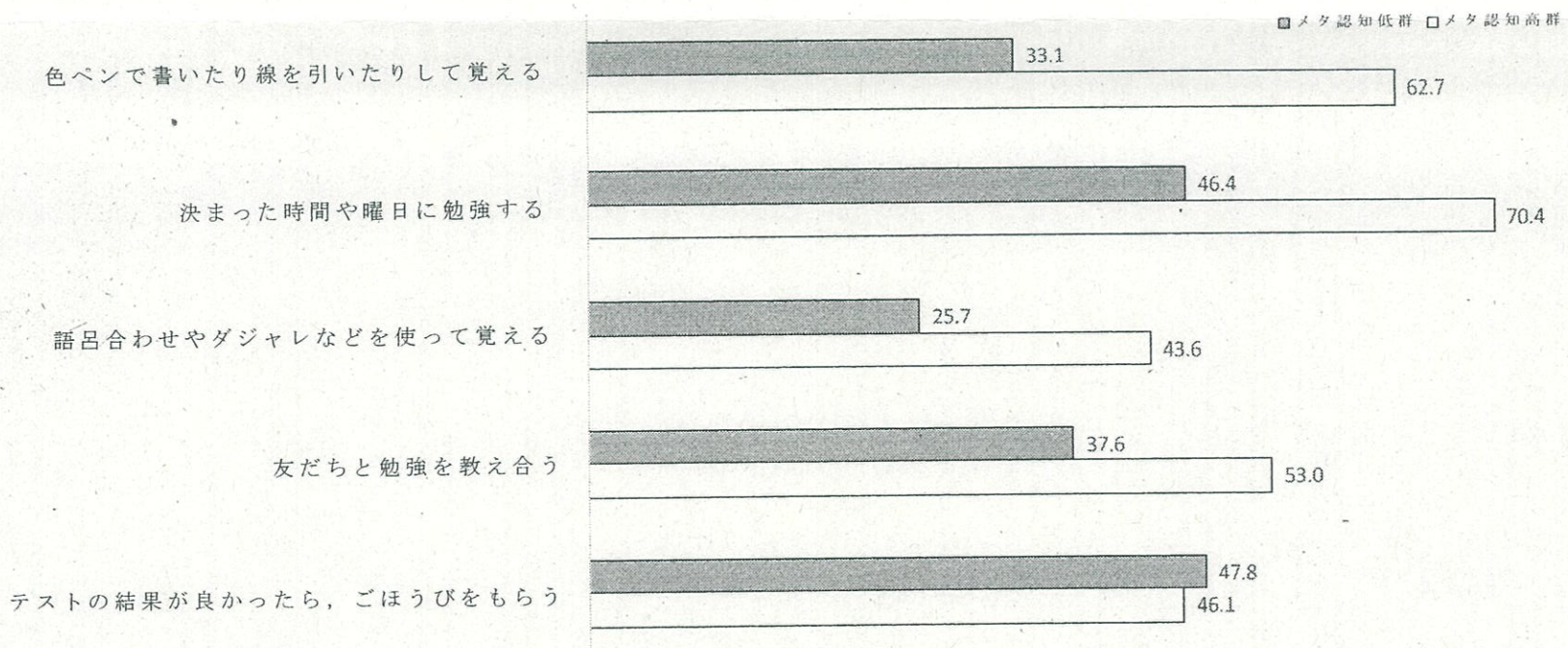


図1 学習方法 (メタ認知別)

注) グラフ右側の数値は、4段階の選択肢のうち、肯定的な回答(「よくある」「ときどきある」)を合わせた割合(%)を表す。

図2は対象児童の学習する意欲について示したものです。児童の学習する理由について「とても当てはまる」「当てはまる」と回答した児童の割合を、メタ認知得点の高低別に表しています。

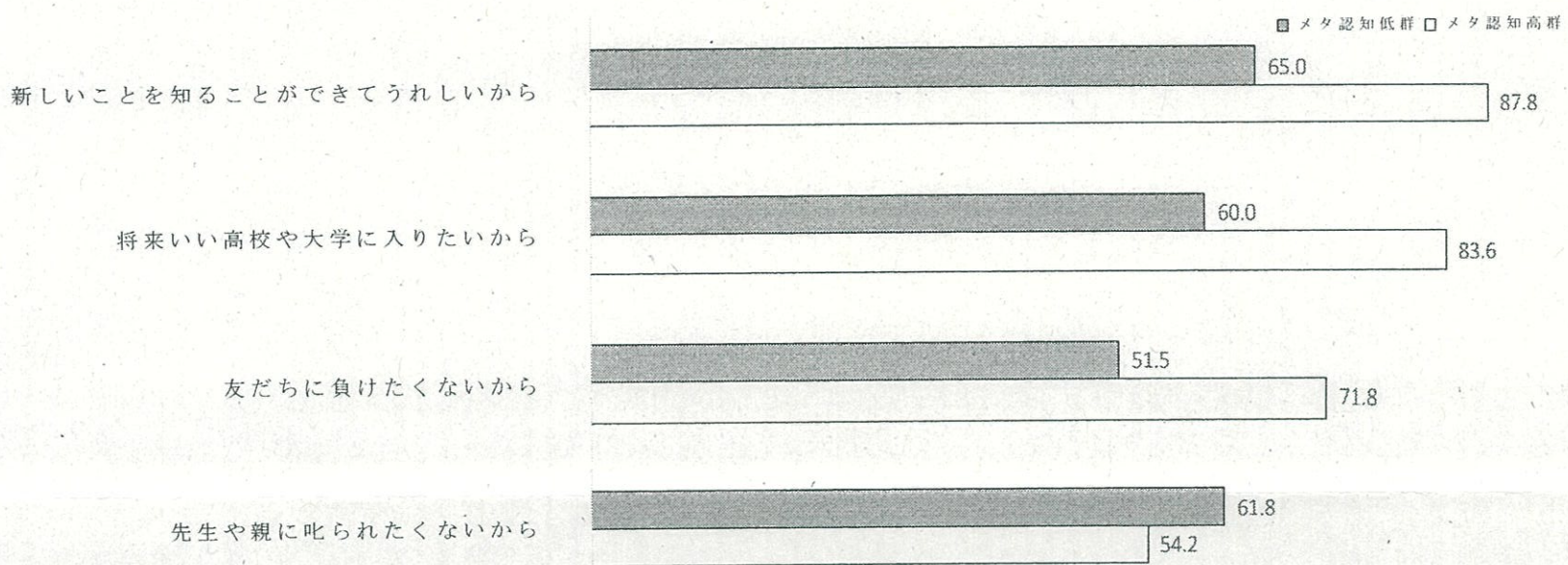


図2 学習する理由(メタ認知別)

注) グラフ右側の数値は、4段階の選択肢のうち、肯定的な回答(「とても当てはまる」「当てはまる」)を合わせた割合(%)を表す。

ベネッセ教育総合研究所 『小学校高学年の学びに関する調査 2019 報告書』 2020年 p.11.

2つの図からわかることを書いてください。また、小学校高学年の児童に学習方法や学習意欲についてアドバイスを求められたとき、あなたならどうアドバイスしますか。2つの図から分かることを元に回答してください。(あわせて800字以内)